

● いろはがるた 一

次の文はいろはがるたです。意味を後ろから選んで記号で書きましょう。

- ① 犬も歩けば棒に当たる () ()
- ② 一を聞いて十を知る () ()
- ③ 論より証拠 () ()
- ④ 花より団子 () ()
- ⑤ 憎まれっ子世にはばかる () ()
- ⑥ 二階から目薬 () ()
- ⑦ 骨折り損のくたびれ儲け () ()
- ⑧ 仏の顔も三度 () ()
- ⑨ 下手の長談義 () ()
- ⑩ 年寄りの冷や水 () ()

ア 人に憎まれるような人間が却かえって世間せけんでははばをきかす。
イ 労力を費やしたのに効果がなく、疲れだけが残ること。
ウ 話下手の者にかぎって話が長くなり、はた迷惑なこと。
エ 物事を行うものは、時に禍にある、また、やってみると思わぬ幸いにあうことのととえ。
オ 物事は議論よりも証拠によって明らかにする。

カ 聡明そうめいで、一部分を聞いて他の万事を理解することという。
キ 老人に不似合いな危ういことをするたとえ。老人が差し出たふるまいをすることという。
ク 風流を解げさないこと。名よりも実利を尊ぶこと。

ケ いかに温和おんわで慈悲じひ深い人でも、たびたび無法を加えられれば、しまいには怒り出す。
コ 二階にいる人が階下の人に目薬をさすように、思うように届かないこと。効果のおぼつかないこと、迂遠うえんなことのたとえ

(広辞苑より引用)

言葉の学習

常伸スクール